

金物工法推進協議会 会員各位

「主催」 金物工法推進協議会
会長 前田嘉孝

公共木造建築物設計に欠かせないS造・RC造・WRC造の構造計算の考え方について！ S造、RC造、WRC造の構造計算ソフトの開発をしている㈱アークデータによる必聴講演！

拝啓、晩冬の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、13年度の農林水産省予算の成立は、政権交代の影響で5月頃にずれ込む見込みですが、政府の公約「攻めの農林水産業」を掲げ、森林整備事業、治山事業等の公共事業に加えて、再生可能エネルギー対策として木質バイオマス利用施設の整備等を支援する地域産業化推進事業、地域材の利用促進対策として木造公共建築物の建設を支援する森林整備加速化・林業再生基金、木造住宅の建築や木製品の購入にポイントを付与する地域財活用促進支援事業、原木需給情報把握システム構築を支援する対策等が示されました。

ところで、公共建築物等木材利用促進法が施行されて2年以上が経過した現状では木造建築物の着工の物件数は、時間が掛かっていますが増加傾向にあります。三井住商建材が提案する2方向ラーメン木構造（サミットHR工法）は、RC造と肩を並べる時代となり、石膏ボードによる耐火被覆を行った「メンブレン型耐火構造」は日本ツーバイフォー建築協会、日本木造住宅産業協会の大員認定による物が主体ですが、鋼材内蔵型のハイブリット集成材を使った1時間耐火構造建築物や、燃えしろ被服型の燃エンウッドを使った大規模商業施設「サウスウッド」や、杉材を耐火被覆にを使った集成材「FRウッド」、そして、燃えしろ設計による順耐火建築として国産CLTを採用した特別養護老人ホーム等、耐火構造の選択肢が広がる構法開発が行われ、更に進化して行く事が期待されています。

金物工法推進協議会に新規入会された㈱アークデータは大規模木造建築物で避けて通れない46条2項の計算に対応する構造一貫計算ソフト「ASTIM」を開発・販売しており、ASTIMの基になっている任意形状一貫構造計算プログラム「ASCAL」はRC造・S造・壁式RC造1次、2次設計の構造計算ソフトの（財）日本建築センター性能評価の認定を取得されており、木造建築物の設計と構造計算を自由にデザイン出来るソフト開発をされております。更に其々の金物接合メーカー、集成材メーカー等の会社オリジナルのソフト開発に取り組まれており、この度、協議会の会員各位に木造建築物の構造計算ソフト開発の現状と構造計算の考え方についての講演して頂く事になりました。是非、公共建築物の受注に役立て頂きたい参加を宜しくお願い申し上げます。

日程	講演テーマ	講師
PM13:30～15:00	木造建築物の構造計算方法の考え方について	株式会社 アークデータ マーケティング部長 細山典雄
PM15:10～16:00	質疑応答	
開催日	平成25年3月21日木曜日	開催場所
		東京都江戸東京博物館 学習室1 参加費無料
住所	〒130-0015 東京都墨田区横綱1-4-1	
参加者の氏名		

申込人数制限あり、返信期限：平成25年3月15日 申込はFAX03-5833-8260